

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0716. 46	化キカフ (オ助詞を使わない)	
0737. 94	ibiki kakw <ibiki kaitetaともいう。 ibikisitetwともいう>	
1736. 84	化キカフ (オ助詞なし) (ゆくりいわせるとオを入れる)	
1756. 32	化キカフ (オを入れずにいう)	
1793. 14	ハナ ⁷ ラカ ⁷ 化キカフ ⁷ (オ助詞をいわない)	
1867. 15	ハナ化キカフ (文字で出可ように周りにある場合)	化キカフ
2722. 67	化キカフ (タ)	ハナオドスル
2754. 56	ibiki kagw (kagwは共通語の影響?)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
054	89.90		
項目名		(B 除いた共通語)	
いびきをかく		(C 除いた特殊語)	(2)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2763. 22	hanabie s̄irw̄ (hanabie 鼻笛?)	
2763. 89	hanajodō s̄irw̄ <古>	hanaodō s̄irw̄
3699. 55	エビキカフ (一般) [え]は(イ)と(エ)の中間音	エビキカフ
3744. 18	イビキカフ これは今はやういじといった	ハナオド ツオエ(?) 化ヤウツオ
3766. 47	ハナオド (名詞形し、出字のつた)	
3771. 29	nebigi s̄ürw̄ (やさしい音)	hanaodo taderü
3775. 11	ハナオドタケイ いくら向い直して... ^{カフ} ツルは出てない	
3781. 49	hanaibigi hagü (音の強い場合トイウ)	ibigi kagü
3783. 08	han'naodo ka'ku <ともい>	han'naodo s̄ürw̄
4638. 22	é'bi'ki kakur éは非常に狭い	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() () は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記 (B 除いた共通語) (C 除いた特殊語)	ページ (3)
054	8990		
項目名 いびきをかく		054	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
4663.49	ibik̄ka ku R(=口蓋化 ibiki+kaku)おたこ	
4665.87	ebiki o kakw <古.塊>... <昔も今も使> ebiki siw <今使>.....(昔使わらうた.おたこ)分派)	
4710.18	jw̃ɔ̃gl̃ tagw ([jm]は時に[jo]ともなる。 wとoの中間的o音。)	
4714.68	hana ibiki swlw... (語源意識において作り出た[iɔ̃]) hanabiki swlw	
4715.33	hanabigi kagtt <ハビキは"鼻のいびき"である>	
4715.78	hanabiki swlw } <同じ様に使> hanaodo swlw }	
4732.18	hanabiki swrw <古>	hanabiki kakw

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ 中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
054	89.90	[B 除いた共通語]	
項目名	004	[C 除いた特殊語]	(4)
いびきをかく			

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
4740.26	ẽbl̥kaɣw (Iビカフで Iビギカフのギとかわない)	
4741.92	ẽbl̥ɣl̥kaɣw <改> ɿ:とɿの言い方	ẽbl̥kaɣw
4742.37	hanaywɿkaɣw <古> ẽbikiɣakw <新>	
4746.20	hanaɿbiɣiɣakw <古>	ẽbiɣiɣakw
4753.76	nebikiɣakw <共>	hanaywɿkakw
4773.78	hanaywɿtaɣerw. hanaywɿkaɣw <両方ともおなじように使う>	
4781.86	hanaywɿkaɣw } <両方同じ様に hanaywɿtaɣerw } 使う>	
5499.98	いびきをかく • 055のときのセキオスル エキスル } <となる如く。 一般に格助詞の(ヲ)を使う例が少ない。>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく Ⅳ		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (5)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 除いた語形とその注)
5537.34	ikibiki kaku いびきをか	
5574.79	ibiki kakü (a. ㄱ. b. の形と(2)のbの終止形は出てない。)	
5594.37	ibiki o swrw kakw とはいわぬと特記)	
5604.28	eki kakw <希>	ebiki okakw
5608.51	ibiki kagw (ibiki にちがいない)	
5609.26	i~bikjokakw ㄱ2のiはサシ(希)	
5612.22.	ibiki kakw ㄱ2のiはサシ。	
5619.67	ハナヲオアテル <大きな化キの時にいう>	化キオカフ
5628.66	ハナヲオアテル <ㄱ>…<今も稀に言はれる。>	化キオカフ

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 04		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(6)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5628.70	ヒキオカフ ハナノウオホテル <同程度に使用>	
5629.17	ハナノウオホテル <多く使う>	ヒキオカフ
5629.23	ヒキオカフ <後でいう時に使う> ハナノウオホテル <その場でいう時に使う>	
5635.48	イブキオカフ <古>	ヒキオカフ
5635.65	ヒキオカフ (共)	
5636.74	ゴトカフ <古> <エウベ/ヨリアニゴカイトイ>	ヒキオカフ
5638.53	ハナノウオホテル <ヒキより大きい時にいう>	ヒキオカフ
5641.99	i'bi ki' o' ka' kw 第1のiはrに用いている	
5644.74	イブキオカフ (共)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (7)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5645.27	イヅキオカフ <古>	イヰキオカフ
5649.29	イヰキオカフ 普通の言い方	ハナフ-ラオタテル
5655.57	イヰキオカフ (共)	
5657.73	イヰキオカフ (共)	
5659.42	ハナフ-ラオ タテル → 普通の言い方	イヰキオカフ
5666.18	イヰキオカフ (共)	
5678.33	!ハナフルマカフ <昔>	イヰキイカフ
5679.86	nebi ki } kü (荒) hana } kü	
5686.67	イヰキイカフ <普通>	ネアスリイカフ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	(P)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5687.32	ネギイカフ <ネギとイギは同じもの> イギイカフ (二語の違いを追求(留注))	
5688.01	ヒキイカフ <普> ネヒキイカフ も相当多いとのこと。	
5688.37	ヒキイカフ ヒキオカフといわないうでヒキイカフと 答えたので、その通り記入。	
5689.98	ibiki kaku <hananarasu> とも言う。	
5710.84	ハナヲラオヲテル <古>... <今は殆んど言われぬ> ヒキカク <新>	
5771.36	hana nara sū <家度内で(普通語)の>	ebiki okaku
5712.70	hanaywraotate'rw [hanaywra kaku]	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語)	(9)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5720.71	ネヒキオスル → 同様に使う。 ネヒキオカフ	
	ハナフウオタテル (諧) 冗談をいふ時使う。	
5721.27	hanaywra ka kw <多く使う>	hanaywra laterw
5730.57	ヒキオカフ ... <多く使う。主として小音の時> ハナフウオカフ → <大きな音の時>	
5730.71	ヒキオカフ ... <小さい時> ハナフウオタテル <大きい時>	
5750.84	ヒキオカフ → <同程度に用いる> ハナフウオタテル	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (10)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5760.24	è'bi k̄i ka'kw <口が震るるとき> } (この区別あやしい) ha'nanaɾasw <鼻が震るるとき> } ha'naɟi kw <赤ん坊が泣くとき、スヤスヤの感じ>	
5761.91	ebɟi ka k hanaywra otaderü 使い方は同様.	
5770.11	nebiɟi ʃterü (進行形)	
5772.00	hanaywra kaɟü (老)	
5780.11	nebiɟi kaederü (進行形) ne b̄iɟi ɟi:derü (進行形)	
5791.23	hananaɾasw 「いびき」に対する同義語 とくに聞き本で使った。 ibiki o kakw	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 084		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (//)

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
5792.02.	ne ^h biki swrw éは狭い。	
5792.62.	nebana (ya:ki:) 世子オオと表現はオオ・シ。	
6349.80	!ka jlo ta keu <粥を焼く... その音に なからえて... 少冗談風だが昔は普通に使った>	
6408.72.	ne ^h biki ka ^h ku <古>	i ^h biki ^o ka ^h ku. gōroo si ^h ku
6423.75	ibiki o ka kw (江尾のイムリと聞いたら聞いた ことのある由。ただ(黒坂では用いぬとのこと)	
6426.04	ibiki o ka kw <多>	nebi ki o ka kw
6428.76	ゴロタヒク <古>	ネビキカク. ヒキカク
6429.65	ネビキ ネイビキ >同じ程度に使う	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (12)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6438. 33	ゴロタカク (老人間)	イビキオカク
6439. 61	ヒビキカク (古)	ネヒキカク
6445. 57	イビキオカク (イビキウカクが普通である)	イビキウカク
6447. 08	gorota giku とくに大きいいびきの場合	ibiki kaku
6447. 39	gorota gikw <大音> ibiki gikw <小音>	
6447. 84	イビキカツキョル (カク)	
6455. 31	ikada okudasu <杖を下すときのカタの音と なぞらむにそのなぞらむ>	
6459 29	イビキカツキョル (カク)	イビキオカク
6473 65	イビキユウカク (ナキと云う) ゴロタヒク (大きいイビキと云う)	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(13)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6474.03	イビキオカフ <small>①</small> 布により IBIKIO と可	イビキエウカフ
6474.83	ゴロオキフ <普>	
6476.13	ネビキカフ <古>	イビキオカフ
6479.26	イビキ [米 イビキカフ]	
6482.23	ゴロオキフ (老)	
6484.43	ゴロキフ <古>	イビキカフ
6485.14	ハナナラス <古> (ハナナラスはイビキカフで、 使われずハナナラシテヨル。と いふにはイビキカフのイビキカフは いふにはイビキカフのイビキカフは いふにはイビキカフのイビキカフは)	
6485.46	ハナナラス <アノガイハナナラシテヨル。といふ。> (カ"イは"とく、盛んにの意味)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語)	(14)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6486.93	ゴロタヒク 〈希〉	イビキカク
6487.43	ゴロタヒク 〈古〉 〈ゴロタヒキカクといふ〉字 言い方をずる。〉	
6487.66	ゴロタヒク 〈古〉 〈イビキカクと共にそれぞれ 使われはいる。〉	
6492.50	ibikiio kakku (gorota hikkuといふ)地域下ある。	
6507.79	イビキカク (いびきをかくのをきいた時、 イビキミツというらしい。)	
6522.79	イビキーカク ・イビキー(ibiki)とイビキ(ii)と なるの判別が困難だから、発音にちがいはない音のようである。	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕[]は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 094		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(16)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
6553.47	dorokaku <右>	
6553.99	ibiki kaku (「 <u>イビキ</u> カク」)	
6558.09	ibikiokaku (回答として ibiki とい) 語しか得られなかった。ロー(erac:qibikida という発音が観察された。ロー(インフォーム)の承認を得られなかった)	
6563.58	ibiki kaku <普通の言い方> doro kaku <極端に大きいいびきのこと。あまり使わぬ>	
6564.51	dorokaku <[dorokaki]は他人を指す。>	
6565.22	いびきカク <親しい人とはゴロククと云うが、ゴロククはイビキカクと云う>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(7)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6567.79	i'bi'ki kaku 一番はいびきのほかと他のはいびき。	
6574.52	ibiki kaku (「イビキカク」)	
6575.66	ibiki okaku (とららも同じ位に使う ようである。)	
6629.24	ibikiokaku ([hana:narasu]の普通 であるが、「いびき」に対する名詞は やはり [ibiki] である。)	
6632.88	gorota o ci kw 新-多く使う。	ibikjo: kaku
6639.79	hana narasu <イビキオカクほかと せれるとき>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は脱密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語)	(18)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6730.33	ibiki o kaw [kaw]は単独で [k̄aw]	
7239.85	いびっかく ibikkaku <いびきを単独にいびきは化キである>	
7266.60	ibiɪ (ibikiを動詞的に使っている ibitte neraren などの用例を多く)	
7275.84	いびっバカッ (いびきをかく:とをこの地方で (はハナヅとも言う))	
7302.71	e ɣw t̄j̄ k̄a k̄u (稀いと思つた)	
7303.17	ibī kī k̄a k̄u (0の助詞発音(な)した)	
7220.59	igu t̄ji ka k̄u (普通はibī kīである。 この地方一般に。この老人などの地域の方言形と観取される)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕()は厳密にする。

質問番号 05K	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(19)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7322. 81	ibi ki kakw (Oを発音しなかった)	
7332. 52	i bi ki ka kw (助詞 Oを欠く)	
7338. 48	goro hi kw (向にあるはずの助詞は消えている。 前の語の末尾のOをくむために吸収されたものか。 goro = hikwの様にいる地もあるから ^新 の短縮(たのもしくない。)	
7351. 06	i bi fei kakw (Oの助詞がない英が特色である) (-語化にiヒキとカクの間は中断がない)	
7355. 48	ibiki o sru (~o7とE言うらしい)	
7359. 78	gorota o kakw <音の高いのにい> ibiki o ka kw <婦人などの音の低いのにい>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() ()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	(20)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7371.93	neibikkaku (寝いびきの意)	
7372.03	ネ ^ニ キスル } ネ ^キ キスル } <舌からのいひ方。現在も優勢>	いびきか ^フ
7385.84	ibikju kaku <ニの方が普通のいひ方>	ibikio kaku
7386.55	ibikju kaku ibikjuはibikioの熟合	
7386.63	ibikju kaku (日常ではニの方が普通であろう)	ibikio ⁷ kaku
7395.09	ibiki kaku ---- <ヒ言う>	
	ibikju kaku (ヒを多く使うのは定め 難いようである。併し融合したibikju kakuは日常の表現であろうと思う)	
7340.24	いびきか ^フ (ibiki kaju)	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかゝる me		[B 除いた共通語]	(2/)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
7375. 63	ibiki (o) kaku (助詞「を」は言たり 言わなうたりする。日常会話では 恐らく ibikkaku と言うであろう。 これは後で三者に確かめてみた。	
7375. 88	ibikju kaku ibikju は ibiki の 熟合形である。	
7376. 16	ibikju kaku --- (日常語) ibiki o kaku --- <丁寧な言い方>	
7403. 16	gorota hifew <gorota de ne-jorw> (~jorw は ~te itw の意味)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをふく		(B 除いた共通語)	(22)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 [(B・C 除いた語形とその注)]	A 注のない語形 [(B・C 残した語形とその注)]
7406.25	goro o kaku <大>	
7410.57	ibiki o kakw (標準語意識のほたらい 答の様に思われる。 gorota-hikwのふくうに南へれる ほたらいと思ふのふくが深く追及はしない)	
7417.27	<u>iywdisarerw</u> <iywtsiは用水口(田に水 入る口)の小石をかまのけり音をかき の音にたとえた比喻を言う>	
7421.38	ibiki hikw <上>	gorota hikw
7430.15	gorota o hikw <gorota, hi ite nejorw 下へといふ>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
054	87.90	(B 除いた共通語)	
項目名		(C 除いた特殊語)	(23)
いびきをかく			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
7430.75	gorota o hikw <gjo:sanrajsi:kanzini narw>	
7440.72	gorota hikw (新) <この土地の<おん>のを まねていた<(たよ)に思>>	gorota kakw
7460.23	egutji o kaku 下品な言い方 nebiki o kaku 上品な言い方	
7461.77	er'biki o 'ka'ku <昔>	ir'biki o 'ka'ku
7503.48	ir'biki o 'ka'ku 方言は ka:ite となる	
7522.48	いびきカク <希>	いびきカク
7523.27	いびきカク <魚は省く>	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 29.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(24)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8306.42	ibikju kaku (ibikio > ibikju)	
8313.88	nebij kaku (日常の会話内では nebitkat と言っているのであろう。)	
8316.20	ibikju kaku ne:ibikiokaku) <何れも同じ程度に使う>	
8321.58	ibikjo kaku (ibikjo はヒキマセ)	
8324.83	ibikju kat kaku は入念に発音する場合。	
8325.77	neikio sitfoku <音の低い場合> ikibi o sitfoku <音の高い場合>	
8332.07	nana e narasut <この言い方が自然である> nanaibiku kat	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく		(B 除いた共通語)	(25)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記〔B・C 除いた語形とその注〕	A 注のない語形〔B・C 残した語形とその注〕
8333. 79	ibiku kat (ibiku < ibikjo < ib:kiŋ)	
8334. 25	ibikju kakū (丁寧には、くり発音(正時)) ibikju kat (日常の無意識な発音) (以下二の様な語形の場合すべて 同じである。)	
8334. 63	ibikju kat (日常会話)	ibiki okakū
8341. 46	hana ga naru (この言い方(お、得られない))	
8341. 94	hana ga nat (化キヨカフという形式は 用いられない。即弾、鳴るといふ。)	
8342. 25	ibiku sat (化キヨカフという形式を(高い化キヨカフといふ))	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく		[B 除いた共通語]	
		[C 除いた特殊語]	(26)

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8342.51	nebiku kat (7はnebikuの中に含まれる)	
8343.74	hana o narakasu (鼻を鳴らすとい言いが 発見できない)	
8343.97	hanaga naru <この表現のみ>	
8344.11	ibiku kat (<u>ibiku</u> <ibiku <ibi-ki>	
8344.71	ibikio kat <やや改、?>	
	ibiku kat <日常>	
8350.68	ibiku sut (ibikuは11にキ7世)	
8351.07	hana o natasut (この表現はない)	
	hana ga nat	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語)
		(C 除いた特殊語) (27)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8351. 65	hana ga naru (鼻がナルという形式で表現可能な「いびき」という表現を知らないのである)	
8352. 29	hana ga nat (鼻が鳴るとか答えてくれない)	
8352. 40	hana ga nat (鼻が鳴るといふ言い方) hana onaraka su (いびきに対する名詞はという(2)を得られなかった)	
8354. 14	ibiku kat ibiku (「いびき」も「いびき」も「いびき」)	
8354. 29	ibiKi Kaku (「いびき」を略す)	
8360. 29	hana ga naru (「いびき(と)〜動詞」という形は出なかった)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく		(B 除いた共通語)	(28)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
8361. 28	hana ga nai (鼻が鼻3という言い方がない) (名詞なし)	
8361 31	hanaibigu kat hanaibiguは「を」を 含んだ形。	
8362. 81	hana wo narasut (いびきに対する名詞もわからず)	
8364. 33.	N. R. (いびきの名詞は neikiという)	
8362. 85	hana ga naru (この形は得られない)	
8372 47	ibiku kat <新希>	hana o narakasu
8372. 87	hanaiki o sui (いびきという名詞はない)	
8373. 43	hana o narasu ^⑩ hanaonarakasu	

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかぐ		(B 除いた共通語)	(29)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
9312 42.	hanaiKi ya take: <この言い方(い)ない> hanaiKiは名詞 いびき。	
9315. 55	neikjo kaku <楽を言い方>	neikio kaku
0246. 97	ni'k jum ('は半長)	
0249. 17	kana narasuri (い)鳴らすとい)形)	
0257 12	ni'k jum ('は半長音)	
0265. 96	nibiki kakjun) ('を)を略す) nibiki kakjui (語尾の二形の区別)に ついては 021. 20 22との注〈内を 参照。)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(30)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0275.97	ni'ki sun (寝いするの意) ni'ki suri (語尾の違いについては021.022.023 の注〈〉内を参照。)	
0276.50	ni'ki sui <niksunとは言わない> [ni'ki suiと.い言いはあるが 実際に使う場合ができてにくい] (動詞終止形の語尾の二形の 違いは021.022の注記参照。)	
0294.66	nitʃi sun (nitʃiはねいすの義)	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 064		(B 除いた共通語)	(2/)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
0294. 93	ni'ki sun } 両形五分五分 ni'ki sumu } 「を」は略可	
1213 76	panagasi : sun } 自分の動作に sun いる形 panagasi : suji } 自分以外の人物的を 見 sun いる。 「何れも「を」は略される。	
2141. 61	pano : du narasi (Panau du narasi 「ハナヤ・ナシ」に当るが「y..」は それほど強い意味はない。ナシ ナシ」にほぼ近い。	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	(22)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
2/41. 71	(?) ni:tsɨ̃ aɨ̃ (「寝息をすする」でいびき すははろろろと思ふ。)	
2/51. 51	(?) ni:kɨ̃ sɨ̃ (被調査者は「いびき」 といっているが寝息では あるまいか。)	

- ▶ A・[B]・[C] ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 054		B 除いた共通語 (/)
		C 除いた特殊語

地点番号	A 語形とその注記 (B・ C 除いた語形とその注)	A 残りの語形 (B・ C 残した語形とその注)
1770.18	いびきをかく <今>	ハナオドスル
2734.05	いびきをかく <新>	ハナオドスル
2750.44	いびきをかく (新)	ハナオドスル
2785.74	ibiki kagw <共>	hanaodō sirw
4672.19	Lbiki kakw <共> … (外の言いはありませぬに對稱Lbiki sirw 答え)	hanaywra taderw
4771.58	ebigi kagw <新>	hanāyutra taderw
4784.41	ebigi kagw (エ?)	
5587.74	いびきをかく <共>	いびきをかく
5588.78	いびきをかく <共>	いびきをかく
5676.52	いびきをかく … <改訂のとき>	ネブスリをかく

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<> () [] は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 87.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく NEW		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (Z)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5685.37	ibi ki ^o ka kw <共>	negwswri ^o ka kw
5686.31	ibi ki ^o ka ⁽⁷⁾ ku <新>	negwswri ^o ka kw
5710.84	い ^ヒ キオカ ⁷ <新>	hanaywra kagü
5742.65	cbigi+kagü (新)	hanaywrataderü
5722.00	cbigi+kagü (若)	hanaywra kagü (老)
5791.68	ibi ki ^o kakw <新>	hananarasü
6349.80	ibi ki ^o kakw <新>	! feajlotakw
6429.30	い ^ヒ キイカ ⁷ <新希>	ゴ ^o ロ ⁷ ク ⁷
6474.83	い ^ヒ キオカ ⁷ <新>	ゴ ^o ロ ⁷ オ ⁷ ク ⁷ <普>
6485.14	い ^ヒ キオカ ⁷ <新>	ハ ⁷ ナ ⁷ ラ ⁷ ス <古>

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく om		(B 除いた共通語)	(3)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 除いた語形とその注 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6485.46	いびきかゝ 〈新・共〉	ハナフラス
6487.43	いびきおかゝ 〈新〉	コロタキ
6487.66	いびきかゝ 〈新〉	コロタキ
6518.87	いびきおかゝ 〈共〉〈改〉	いびきかゝ
6553.47	ibiki kaku 〈新〉 〈「いびきかゝ人」と「いびきかゝい」〉	dorokaku
6562.48	いびきおかゝ 〈子〉 (子供達に「いびきかゝ」は使われぬと)	ドロオカ
6580.33	いびきおかゝ 〈共〉	いびきかゝ
6605.37	いびきおかゝ 〈共・上〉	イソスリオカ
6605.84	いびきおかゝ [共]	イソスリオカ
6625.17	ibiki o kakw 新	inwsuri o kakw

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>() [] は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・ <input checked="" type="checkbox"/> 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・ <input checked="" type="checkbox"/> 残した語形とその注)
6642.58	ibiki o kakw 新	igwtji o ka kw
6645.01	ibiki o kakw 新	igswrrio kakw
6665.01	ibiki o kakw 上	igswrjo: kakw
7376.68	ibiki o kakw [共]	ibitju kakw
7400.15	ibiki kakw 新 > 新しいい方である。	gorota hikw
7403.16	ibiki kakw <上> <ibiki kai-de nejotw> (~jotwは~te itwの意味)	
7404.56	ibiki kakw <新>	goto hikw
7430.15	ibiki o kakw 上	
7430.75	ibiki o kakw 上	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にする。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
054	89.90	(B 除いた共通語)	
項目名	054	(C 除いた特殊語)	(/)
いびきをかく			

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 残った語形 (B・C 残した語形とその注)
3726.25	ハナナウスル	ハナオドスル. ハナバキスル
3787.50	ハナビギ	ハナオドスル.
3795.19	ハナオドッアア	ハナオドスル. 化ギスル
4685.10	KE: ㊦WKW... <母方独得の語か? KE: は (被調査者(母)にある) 權。權の音に1/2と3/2の音か? >	ebiki kakw
4722.55	Kalado Gippasw... <非常に音が強い場合>	nanaibtki kakw
5518.20	haura ka ku	ebiki kaku
6267.84	ibik	ibi'kjo'kakw
6359.62.	カエウアア (戯)	ネビキオカア
6378.87	マカオコロガス(エ)	化キエウカア

- ▶ A・(B)・(C) ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈〉()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (2)

地点番号	A 普通注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6379.31	7.ロスキョーカヲル 〈大いびきの時〉	化キョーカフ
6397.24	tʃaguĩo takw 〈アラスカ音をたてるから〉	ibikio kakw
6422.93	?ネホキ 〈古〉	エボキカフ
6424.20	iwamokwri 〈岩モツリは、岩モツト。岩モツチヨル(岩ヲモツチヨル)は洪水のとき水が岩を舐めかす時のような大まい音の意。従って共に大まいいびきと言う〉	ibiki o kakw
6439.77	化キ	化キオカフ
6442.35	カイオ=ヨル … ユーモア	化キオカフ
6444.25	イカダアクカス	化キアカフ

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()[]は厳密にずる。

質問番号	地図番号	A 普通注記	ページ
054	89.90	(B 除いた共通語)	
項目名 いびきをかく	064	(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6449.19	い ^レ キ	い ^レ キオカフ
6451.14	ソ ^ハ オス ^ハ イ ^ハ ヲ ^ハ (2)	い ^レ キ ^ハ ワ ^ハ カク
6458.08	い ^レ キ	い ^レ キオカフ
6458.40	い ^レ キ	い ^レ キオカフ
6459.52	い ^レ キ	い ^レ キオカフ
6485.14	ヲ ^レ カ ^レ い ^レ キ (体言形)	ハナ ^レ ヲ ^レ ス <右>
6489.01	い ^レ キ <共希>	ネ ^レ イ ^レ キ
6552.71	い ^レ キ ^ハ ヲ ^レ カイ <のどを鳴らしている時>	
	イ ^レ キ ^ハ ヲ ^レ カイ <鼻を鳴らしている時>	い ^レ キオカフ
6558.10	eibiki o sũrw <ZI他>	ibiki o sũrw

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	ページ
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語)	(4)
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6701.46	ombana narasw	ibiki kakko hana narasw
7406.25	ibiki <音の小工いとき>	
7436.68	go:su go:su ju:te neru <=?>	ibiki o kaku
8302.55	フカト<7	いびきか7. いびきスル
0237.79	ibiki suri <新>	ni'iki suri

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 D
項目名 いびきをかく 004		(B 除いた共通語) (C 除いた特殊語) (/)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
1699.14	ハナオドヲテル. ハナイビギカフ	
1781.95	ハナオドスル. イビキカフ	
1867.15	イビキカフ ハナイビキマス	
2713.83	イビギカフ ハナオドスル	
2720.75	ハナオドスル ハナオドカフ	
2722.67	イビキカフ ハナオドスル	
2731.97	ハナオドスル イビキカフ	
2733.42	ハナオドスル. ハナオドヲテル	
3740.82	hanaodo sūi hanabi'gi kagū	
3771.29	hanaodo taderū nebigi sūinū	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89. 90	A 普通注記 D	ページ
項目名 いびきをかく		(B 除いた共通語)	(2)
064		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5628. 66	いびきオカフ. ハナアラ オタテル	
5628. 70	いびきオカフ ハナアラ オタテル	
5629. 17	ハナアラオタテル いびきオカフ	
5629. 23	いびきオカフ. ハナアラ オタテル	
5638. 53	いびきオカフ ハナアラオタテル	
5649. 29	いびきオカフ ハナアラオタテル	
5659. 42	ハナアラオタテル いびきオカフ	
5689. 34	ibiki o kaku hana : nara su	
5771. 36	ebiki o kakem hana nara su	
5720. 71	いびきオスル. いびきオカフ. ハナアラオタテル	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の〈 〉()は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	D ページ
項目名 いびきをか?		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(3)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
5750.84	いびきをか? ハナナカフ	
5760.24	ibiki ka' kw hananarasu hanaci kw	
5761.91	ebigi kak hanagura otaderui	
5770.46	ebigi kagui hana nara sui	
5780.57	ebigi kagui hana kagui hanaskui	
5790.03	ibiki : kakw hana : narasu	
5790.39	ibiki o kakw hana narasu	
5791.23	hana narasu ibiki o kakw	
5792.18	ibiki ka' kw hananarasu	
6408.72	ibiki o ka' ku ne' biki kaku go' roo gi' ku	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中での情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>()〔 〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	D ページ
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	(4)

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6428.26	ヒキイカ7 ゴロアヒ7	
6428.76	ヒキカ7. ヒキカ7. ゴロヒ7	
6438.33	ヒキオカ7 ゴロヒ7	
6447.08	ibiki kaku gorota siku	
6448.23	ゴロヒ7. ヒキカ7	
6448.61	ゴロヒ7 ヒキオカ7	
6457.18	ゴロオヒ7 ヒキオカ7	
6471.26	ヒキオカ7 ヒキオカ7	
6473.65	ヒキ<カ7 ゴロヒ7	
6484.43	ヒキカ7 ゴロヒ7	

- ▶ A・(B)・(C)ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中の情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記	D ページ (5)
項目名 いびきをかく 054		(B 除いた共通語)	
		(C 除いた特殊語)	

地点番号	A 語形とその注記 (B・C 除いた語形とその注)	A 注のない語形 (B・C 残した語形とその注)
6486.93	いびきかゝ ころろてて	
6492.11	goro hikku gorota kakku	
6540.16	ibiki kakku. goro ŝikku	
6565.22	いびきかゝ ころろてて	
6700.25	ibiki o kakku hana o narasuu	
6701.46	ibiki o kakku. ombananarasuu hana narasuu.	
7312.11	ibiki o kakku goro ŝikku	
7372.03	ネンキスル. 木キスル. いびきかゝ	
7401.92	ibiki o kakku gorota ohikku	
7431.82	gorota hikku ibiki o kakku	

- ▶ A・[B]・[C]ごとに別紙を使用する。
- ▶ その中で情報は地点番号順に並べる。
- ▶ 注記の<>〔〕は厳密にする。

質問番号 054	地図番号 89.90	A 普通注記 D	ページ
項目名 いびきをかく 004		[B 除いた共通語]	(6)
		[C 除いた特殊語]	

地点番号	A 語形とその注記 [B・C 除いた語形とその注]	A 注のない語形 [B・C 残した語形とその注]
8332.07	#hana ibiku kat	hana o narasut
8334.63	ibiki o kakū	ibikju kat
8372.47	hana o narakasū	ibiku kat
8393.69	hana narasu	ibiki kakū.